※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新・高校生の美術１　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・周囲と自分の関りや新たな気付きが表現につながることを留意しながら学習を進めます。
・形態や色彩の適切な捉え方や、材料や素材の使い方、使用方法を学びながら自己の表現力の向上を目指す学習活動を行います。
・作品完成後は
振り返りレポートや相互評価を行い作品に対する客観的な視点や相互理解を深める学習活動を行います。

２　学習の到達目標

・造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができる。
・造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の動きなどについて考え、新たな視点や気付きをもって創造的に発想・構想し、価値意識をもって美術文化に対する見方や感じ方を深めることができるとともに、他者の作品を認め相互理解を図ることで、自作品の客観的視点を養うことができる。
・主体的に美術の創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、完成を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	形や色彩、材料や光などの造形的特徴をとらえて主題に沿った表現が行えているか、また材料や用具の特性を生かして表現方法を工夫しているかを評価します。	造形的な見方、考え方を働かせて感じたことや考えたことを創造的に表現出来ているか、また他者の作品の良さを理解し自身の作品への客観的視点が養えているかを評価します。	主体的に創造活動に取り組み、新たな気付きや視点を表現に組み入れながら活動に取り組めているかを評価します。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	色彩構成(言葉のイメージ)	【デザイン】【鑑賞】 1.　主題の設定 指定された対義語の中から一つを選ぶ。 2･構想を練る 言葉のイメージに沿った構成･配色を練る。 3. 制作 アクリル絵の具の使い方に留意し、配色を考えながら着色する。 4. 鑑賞 お互いの作品を振り返りシートをもとに発表しあい、作者の意図や表現の工夫などについて共有する。	a:(知識) 形や色などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，わかりやすく効果的な伝達のデザインを，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 (技能) 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに，表現を工夫し，目的や計画をもとに創造的にあらわしている。 b:(発想や構想) 伝える情報の内容や相手などから主題を生成し，単純化や省略，強調などの効果や，わかりやすさと美しさの調和などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 (鑑賞) 情報を伝えるデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り，情報をわかりやすく効果的に伝える工夫などについて考え，見方や感じ方を深めている。 c: 主体的に誰に何を伝えるかを考え，わかりやすく効果的なデザインを工夫する表現の創造活動に取り組もうとしている。	制作作品 振り返りシート 提出作品	アイデアスケッチ アイデアスケッチ 制作作品 振り返りシート 提出作品	アイデアスケッチ アイデアスケッチ 制作作品 振り返りシート 提出作品

※令和４年度以降入学生用

２学期	にせ物の石の制作	【立体】【鑑賞】 1. 石のスケッチ 石の形や色をよく観察する。 2. 張り子の制作 張り子の制作過程を理解し、手順通りに作業する。 3. 着色 張り子の石に、手本の石をよく観察しながら着色する。 4. 鑑賞 お互いの作品を振り返りシートをもとに発表しあい、作者の意図や表現の工夫などについて共有する。	a: （知識）形や色，質感などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，身近なものやそれらを描いた作品を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 （技能）意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに，色や質感などの表現を工夫し，主題を追求して創造的にあらわしている。 b: （発想や構想）身近なものを見つめ，感じ取った特徴やものに対する自分の思いなどから主題を生成し，形や色，構図，材料や用具の特性などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 （鑑賞）身近なものを描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え，見方や感じ方を深めている。 c: 主体的に身近なものを見つめ，感じ取った特徴やものに対する自分の思いなどをもとにした表現の創造活動に取り組もうとしている。	制作作品 制作作品 制作作品 振り返りシート 制作作品	制作作品 制作作品 振り返りシート 制作作品	制作作品 制作作品 制作作品 振り返りシート 制作作品

※令和４年度以降入学生用

３学期	木版画	【版画】【鑑賞】 1. 落ち葉のスケッチ 落ち葉の形や色をよく観察する。 2. 構想を練る 落ち葉と任意のモチーフの構成を練る。 3. 彫り進み 彫刻刀の使い方に留意して彫り進める。 4. 刷り 版画の仕組みを理解し、発想や構想に応じて創造的に表す。 5. 鑑賞 お互いの作品を振り返りシートをもとに発表しあい、作者の意図や表現の工夫などについて共有する。	a:（知識） 形や色，材料などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，自己をあらわした作品を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 （技能）意図に応じて材料や用具を選択し，その特性を生かすとともに，表現の形態や方法を工夫し，主題を追求して創造的にあらわしている。 b:（発想や構想）自己を見つめ，感じ取ったことや考えたことから主題を生成し，単純化や省略，強調，材料の質感や量感を生かした表現などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 （鑑賞）自己をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え，見方や感じ方を深めている。 c: 主体的に自己をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の意図や作品に込められた思いなどについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	制作作品 制作作品 制作作品 制作作品 振り返りシート 制作作品	制作作品 制作作品 制作作品 振り返りシート 制作作品	制作作品 制作作品 制作作品 制作作品 振り返りシート 制作作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度